

7 各時間の評価規準の設定例

各時間の学習内容に即して、どのような規準と方法で評価を行えばよいか、具体的に示している。

時	学習内容	評価規準の設定例			評価の方法例	
		知識	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
1	体の発育・発達	<ul style="list-style-type: none"> ●体は、年齢に伴って変化することを理解している。また、体の発育・発達には、個人差があることを理解している。 ●体は、思春期になると次第に大人の体に近づき、体つきが変わったり、初経、精通などが起こったりすることを理解している。また、異性への関心が芽生えることを理解している。 ●体をよりよく発育・発達させるには、適切な運動、食事、休養及び睡眠が必要であることを理解している。 	体がよりよく発育・発達するために、課題を見付けている。また、その解決に向けて考えているとともに、それらを表現している。		健康の大切さに気付き、体の発育・発達についての学習に進んで取り組もうとしている。	
	変化していく体とわたし	身長や体重など年齢に伴う体の変化と個人差について、理解したことを言ったり、書いたりしている。	体の発育・発達について、身長や体重などの年齢に伴う体の変化や個人差から課題を見付けている。		<ul style="list-style-type: none"> ●発言 ●話し合い ●ワークシート① ●教 P.24への記入 	
2	思春期の体の変化	思春期には、体つきに変化が起こり、人によって違いがあるものの男女の特徴が現れることや、初経、精通、変声、発毛が起こることについて、理解したことを言ったり、書いたりしている。	体の発育・発達について、思春期の体の変化から課題を見付けている。	体の発育・発達について、自己の生活と比べたり、関連付けたりするなどして、体をよりよく発育・発達させるための方法を考えているとともに、考えたことをワークシートなどに書いたり、発表したりして友達に伝えている。	体の発育・発達について、課題の解決に向けての話し合いや発表などの学習や教科書や資料などを調べたり、自分の生活を振り返ったりするなどの学習に進んで取り組もうとしている。	<ul style="list-style-type: none"> ●発言 ●話し合い ●ワークシート② ●教 P.28への記入
3	思春期の心の変化	思春期には、異性への関心が芽生えることについて、理解したことを言ったり、書いたりしている。				<ul style="list-style-type: none"> ●発言 ●話し合い ●ワークシート③ ●教 P.29, 30への記入
4	体のよりよい発育・発達と生活のしかた	体をよりよく発育・発達させるための生活の仕方には、体の発育・発達によい運動、バランスのとれた食事、適切な休養及び睡眠などが必要であることについて、理解したことを言ったり、書いたりしている。	体の発育・発達について、体をよりよく発育・発達させるための生活から課題を見付けている。			<ul style="list-style-type: none"> ●発言 ●話し合い ●ワークシート④ ●教 P.36への記入
	わたしのすくすくせん言	体の発育・発達について理解している。	体の発育・発達について、課題を見付け、その解決に向けて考え、それを表現している。		体の発育・発達について、健康の大切さに気付き、自己の健康の保持増進に進んで取り組んでいる。	<ul style="list-style-type: none"> ●発言 ●話し合い ●教 P.37への記入